

MHAM海外好配当株ファンド

追加型投信／海外／株式

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の好配当株に投資を行い、高水準の配当収入の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2020年10月21日～2021年4月20日

第63期	決算日：2021年1月20日
第64期	償還日：2021年4月20日

償還日 (2021年4月20日)	償還価額	9,835.30円
	純資産総額	622百万円
第63期～ 第64期	騰落率	22.0%
	分配金合計	25円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

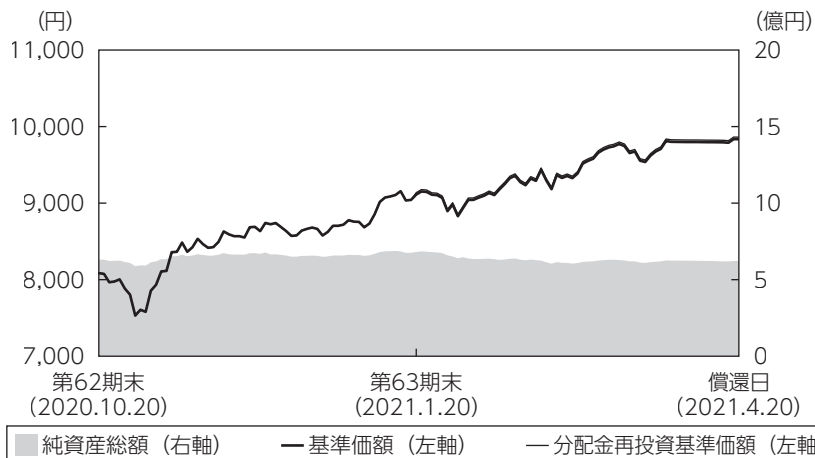
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第63期首： 8,085円
 償還日：9,835.30円
 (既払分配金25円)
 騰落率： 22.0%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの設定来、2007年の金融危機から2020年の新型コロナウイルス感染拡大まで、株式市場が下落する局面は幾度もありましたが、世界経済が長期的に成長を持続してきたことに加え、特に米国株式市場の力強い成長による恩恵を受け、基準価額は上昇しました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第63期～第64期		項目の概要
	(2020年10月21日 ～2021年4月20日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	53円	0.585%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,985円です。
(投信会社)	(27)	(0.301)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(22)	(0.246)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(3)	(0.038)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	19	0.206	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(19)	(0.206)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) 有価証券取引税	3	0.029	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式)	(3)	(0.029)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	2	0.026	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.026)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	76	0.846	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

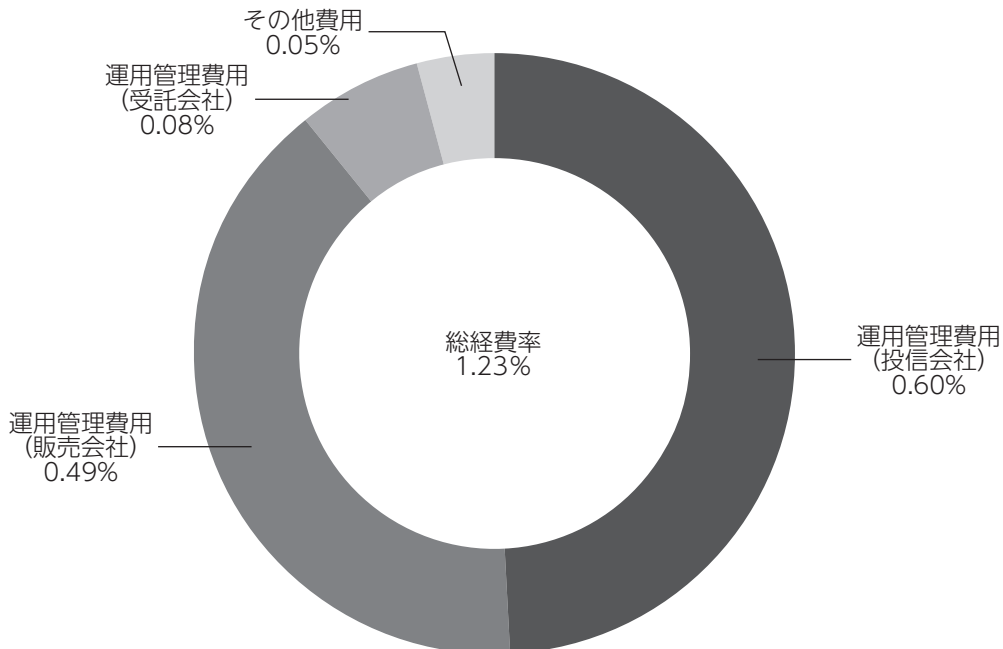
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.23%です。



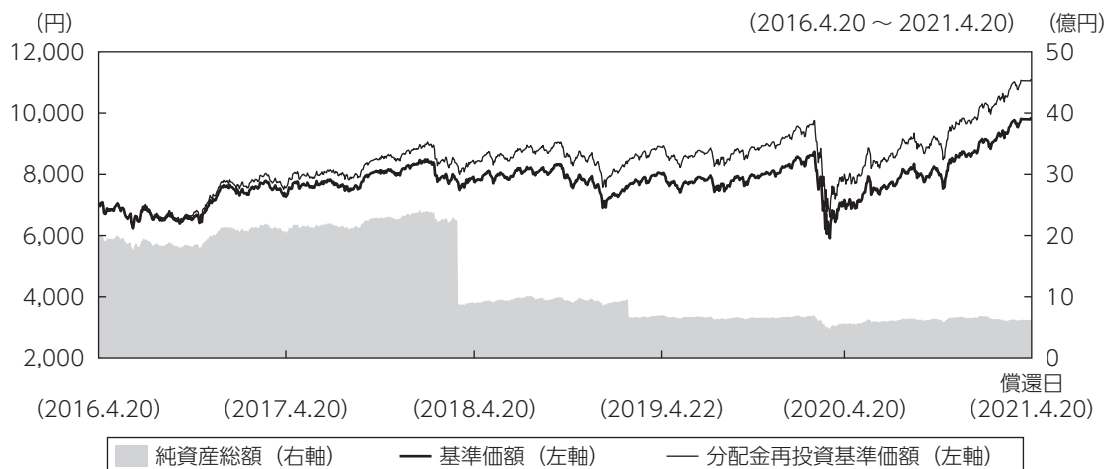
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



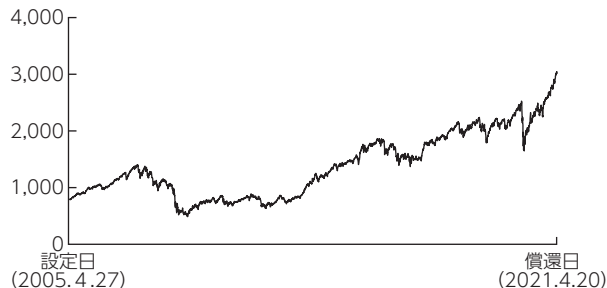
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2016年4月20日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2016年4月20日 期首	2017年4月20日 決算日	2018年4月20日 決算日	2019年4月22日 決算日	2020年4月20日 決算日	2021年4月20日 償還日
基準価額 (分配落) (円)	7,014	7,265	7,757	8,006	7,165	(償還価額) 9,835.30
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	280	280	230	55	80
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	7.8	10.6	6.3	△9.9	38.6
参考指数の騰落率 (%)	—	10.4	15.4	9.8	△8.6	49.7
純資産総額 (百万円)	1,993	2,041	892	693	570	622

- (注1) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。参考指数はMSCIコクサイ・インデックス (為替ノーヘッジ・円ベース) です。参考指数については後掲の<当ファンドの参考指数について>をご参照ください。
- (注2) 参考指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いております。

設定来の投資環境

<MSCIコクサイ・インデックス (為替ノーヘッジ・円ベース) の推移>



(注) 設定日は前々営業日の値を用いております。

当ファンドの設定来、2007年の金融危機や2010年の欧州債務危機、2015年の資源価格下落や米金利引き上げによる新興国からの資金流出、さらには2020年の新型コロナウイルス感染拡大など、株式市場が下落する局面は幾度もありましたが、長期的な世界経済の成長などを背景に上昇しました。

為替市場では、米ドルは2007年の金融危機や2012年の日本の金融緩和政策などもあり大きく変動したものの、円に対して上昇しました。ユーロは円に対して下落しました。

設定来のポートフォリオについて

●当ファンド

当ファンドの主要投資対象はMHAM海外好配当株マザーファンドであり、マザーファンドの組入比率は設定日以降、高位に維持するよう運用しました。

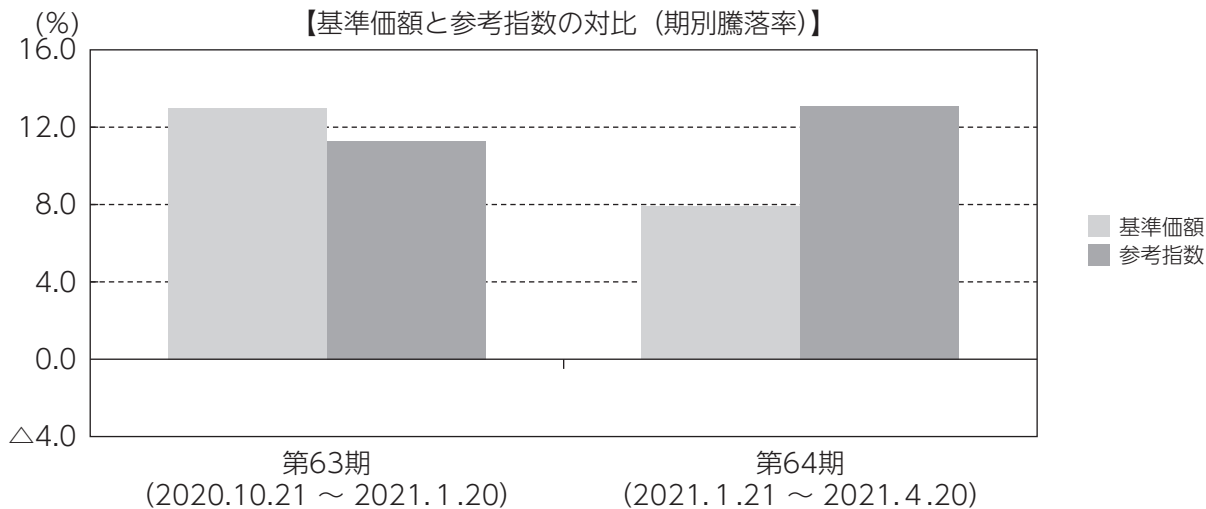
●MHAM海外好配当株マザーファンド

日本を除く世界の先進国の株式市場を主たる投資対象とし、相対的に配当利回りが高く、配当の安定性や成長性にも期待出来る銘柄を中心に投資を行いました。

各国の景気や金融政策、企業業績や政治リスクの動向等を見極めつつ、銘柄入替や保有比率調整を実施しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当作成期の収益分配金は、配当等収益を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、基準価額の水準や市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第63期
	2020年10月21日 ～2021年1月20日
当期分配金（税引前）	25円
対基準価額比率	0.27%
当期の収益	25円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	2,523円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

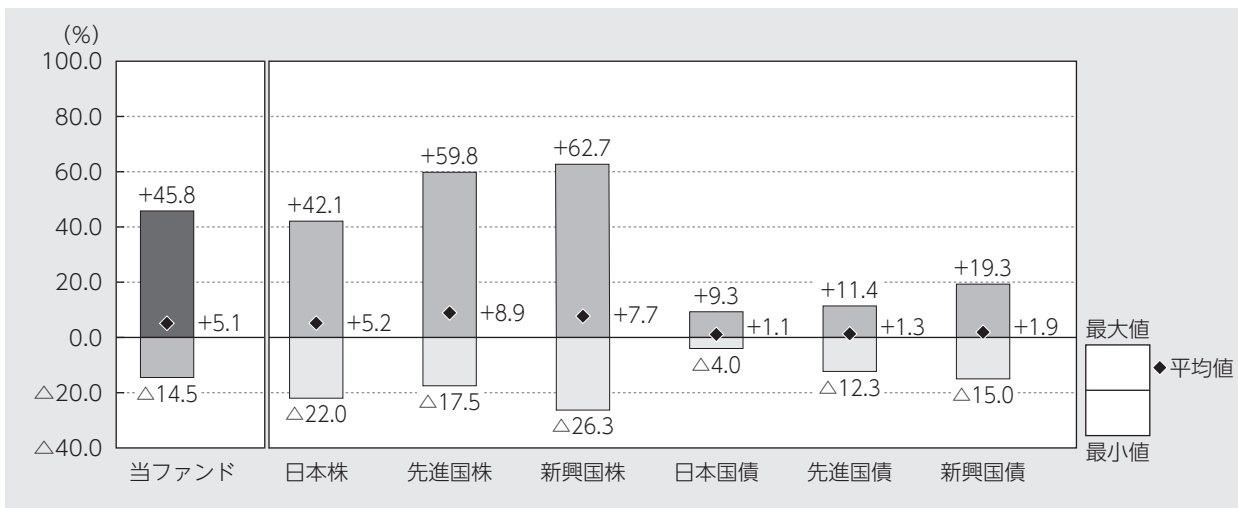
(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2005年4月27日から2021年4月20日までです。	
運用方針	海外の好配当株に投資を行い、高水準の配当収入の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	MHAM海外好配当株 ファンド	MHAM海外好配当株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	MHAM海外好配当株 マザーファンド	海外企業の株式において利益の安定成長が見込まれ、かつ高い配当利回りが期待できる銘柄を主要投資対象とします。
運用方法	MHAM海外好配当株マザーファンド受益証券を通じて、利益の安定成長が見込まれ、かつ高い配当利回りが期待できる海外企業の株式を中心に投資を行います。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
分配方針	第2期以降の毎計算期末に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として配当等収益を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、委託会社が基準価額の水準や市況動向等を勘案して決定します。毎年1月の決算時には、売買益等を上記で定める額に加え分配することがあります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2016年4月～2021年3月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

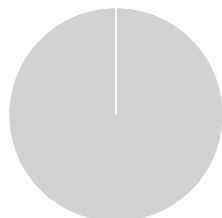
※各指数については後掲の<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2021年4月20日現在）

当ファンドに組入れておりました親投資信託受益証券は作成中に全て解約いたしました。

◆資産別配分



その他
100.0%

◆国別配分



その他
100.0%

◆通貨別配分



その他
100.0%

(注1) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

純資産等

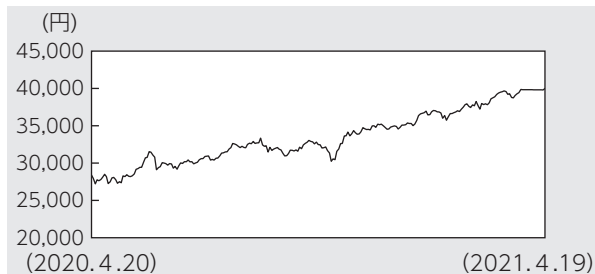
項目	第63期末	償還時
	2021年1月20日	2021年4月20日
純資産総額	680,997,502円	622,218,222円
受益権総口数	747,366,846口	632,637,479口
1万口当たり基準（償還）価額	9,112円	9,835.30円

(注) 第63期～償還時における追加設定元本額は6,839,985円、同解約元本額は153,725,068円です。

組入ファンドの概要 ※償還時における組入ファンドはありません。

【MHAM海外好配当株マザーファンド】（計算期間 2020年4月21日～2021年4月19日（償還日））
当ファンドに組入れておりました有価証券は期中に全て売却いたしました。

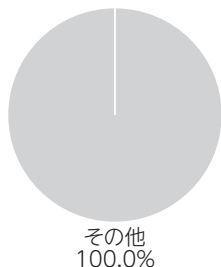
◆基準価額の推移



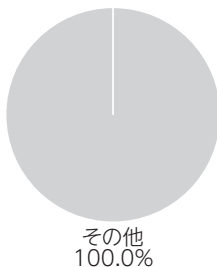
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	111円 (111)	0.333% (0.333)
(b) 有価証券取引税 (株式)	10 (10)	0.030 (0.030)
(c) その他費用 (保管費用)	38 (37)	0.112 (0.111)
(その他)	(0)	(0.001)
合計	159	0.476
期中の平均基準価額は33,459円です。		

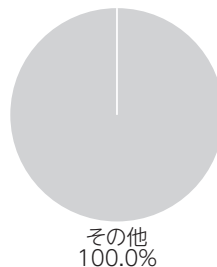
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの償還日現在のものです。

(注4) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注5) 現金等はその他として表示しています。

(注6) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<当ファンドの参考指数について>

●MSCIコクサイ・インデックス（為替ノーヘッジ・円ベース）

「MSCIコクサイ・インデックス（為替ノーヘッジ・円ベース）」に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（株東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、(株)東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。